

黒岩祐治

明日を語るふ

2000 3/22 ~ 4/6

山口一八歳少年母子殺人
青少年犯罪考察

目次

[279]少年裁判の判決を見て。	3
[280]山口地裁の判決	4
[282]文化が傷つけ、文化が裁く	4
[285]: ちょっと聞いていいですか?	5
[290]285ishikawa さんへのお答え	6
[296] 文化が子供を傷つけてについて	7
[297]294、犯罪者を許す事はできません。	8
[299] 何か間違ってRESをしたみたいで	9
[319] あまり理屈潰けでは。。	10

[279]少年裁判の判決を見て。

投稿者：杉本陽亮

投稿日：2000年3月22日<水>23時36分

今日の18歳少年裁判判決をテレビで見て、複雑な気分です。

その理由として

1、暴漢致死、強盗、窃盗まで犯して親子2人を殺害してなぜ無期で終わってしまうのだろう。少年法にいくら護られたものとはいっても犯行の内容を見れば十分に死刑に値するな、被害者の夫の言う、国が司法を司るのだから・・・と言っているのならば終身刑というものをもっと早く作れないのかな・・・
といった気持ち。

2、この被害者の夫の一言で1部抜粋で全部ではないでしょうが、「私は他人が死んでも泣きません。なぜならそれはその他人の気持ちがわからないからです。」という言い方をしたものです。これについて、夫の判決後の怒りと動揺などを考慮してもこういう言い方をするのは、この会見を見ているこっち側から見れば、「あ～やっぱり分からないよな～俺には・・・」と感じてしまうものでした。

これには確かにその他の全てのことを知らないコメントできないし、もちろん夫婦間での特別な感情もあるから私には絶対に全てをわかれな(い)し(まだ私は18歳と若僧のため) そういう状況全てを考えても複雑でした。

しかし、1つ確かに言えることは『犯罪被害者の会』のようなもので、発しているのと同じで今日の司法に対して魅力を感じることができない。ただこれだけは言えるのかなと思いました。

それにしても、コメントしづらい内容ですいません。

[280]山口地裁の判決

投稿者：吉岡

投稿日：2000年3月23日<木>00時31分

犯罪当時18才の少年が、母親とその赤ちゃんを殺害した事件の判決が出ました。ご遺族の切なる祈りは通じず、結局は無期懲役という判決が下されました。判決後、妻と子供を殺された、本村さんの記者会見を見ました。この会見を見た方で、心を打たれた方も多いかと思います。この悲痛な叫びが、現在の少年法のあり方を変えるきっかけになることを望むし、そうならなければ、今回の被害者、さらには日本全国に大勢いらっしゃるであろう、凶悪少年犯罪の被害者や遺族の方々の無念は晴らされることは無いと思います。

[282]文化が傷つけ、文化が裁く

投稿者：赤沼侃史

投稿日：2000年3月23日<木>11時32分

青少年犯罪の場合、文化が子供を傷つけて、反社会的行動を起こさせています。決して子供が私利私欲のために行動しているわけではありません。子供はその子供なりに、社会からの刺激に反応して行動しています。それが結果的に反社会行動になっています。その反社会的行動が人を危めた時、その被害者が憤りを感じて犯人に極刑を求め、その両親の子育てを非難する、それは当然のことであり、その気持ちもよく分かります。そして裁判は極めて人為的な物で、犯人を育てた文化が裁くのです。いや、犯人を育てた親が悪いと言われるかもしれませんが。ところがその親も一生懸命子供を育てていたのです。親が育った経験や知識から、すなわち受け継いだ文化から、可能な限り好ましいと思われる対応をとっています。その対応が他の人には不満かもしれませんが、その親としては精一杯のことをしていたのです。もちろん例外もあります。

[285]: ちょっと聞いていいですか？

投稿者：Ishikawa

投稿日：2000年3月24日<金>19時29分

赤沼さんの

> 青少年犯罪の場合、文化が子供を傷つけて、反社会的行動を起こさせています

すこし教えてください。「文化が子供を傷つける」の意味が分からないんです。

よく「社会が～」とも言いますが、全く理解できないのです。子供の生きる狭い世界に侵入し、傷つける「文化」とはナニ??

子供の頃を思い出すと、僕にとっての全世界は、学校と通学路と習い事と、ご近所とテレビでした。かかわった人は、親・兄弟・親戚・先生・友達・あとはアニメのキャラクターくらいでしょうか？確かに今の子供は、受験だなんだと小さいうちからプレッシャーをかけられますから、塾のライバル、塾の講師等が加わってくることでしょう。でも僕も(わたくしごとですいません)塾とスイミングスクールとサッカーと習字(と進研ゼミ(笑))に通わされていました。親にはコンスタントにプレッシャーをかけられてきたし、姉とも比較されたし、遊ぶ時間なんかありません。でも、社会に傷つけられた記憶はないです。親には怒ってるけど。(^^;)こんなの、世間の大部分の人が同じだと思います。じゃあ、今の子供は、どこで傷つくのでしょうか？(まさか「あなたの勉強は、今の子に比べたら・・・」とは言わないでしようねっ！怒りますよ。一生懸命やってたんだから。(笑))

今の子と、我々の子供時代と社会の何が違うんでしょう？いやそれより、犯罪者である極々少数の子供を語る場合に「社会・文化」を引き合いに出すのはどんなものでしょう??それは、全社会をさすのか、「あなたの社会」「僕の社会」等、いろんな小社会があるのでしょうか??犯罪を犯した子供の文化と、僕の文化はどう繋がってるんでしょうか??ますます「社会・文化」が分からない。

ここからは単細胞が暴言吐きます。ごめんなさい。m(_ _)m

僕は被害者じゃないから、被害者の立場でなく、己の身の安全最優先で話します。百歩譲って社会・文化の責任だとしても、そんな他人の気まぐれに付き合ってもらえません。社会に傷つけられ、ぶつけ所を探した、その結果殺される赤の他人って、いったいなんなんだ??ここで言う赤の他人って、僕達の事ですよ?この子の存在が社会のせいなら、我々はすでに当事者のはずです。被害者が心境を語るのは特権でも何でもない。自分が少年犯罪被害の当事者になって初めて「ああ、これが被害者の気持ちなのか」って分かってても仕方ないです。こんな物騒な奴は、早いうち閉じこめるか処刑してしまった方がいい。僕は、自分の失敗や病で人生を終わるのは本望だが、他人の都合で殺されるのはまっぴら。命の尊さとか、人権とか、そんなものは老若男女、人間の決まりを守ってる人だけ持っているもんだ。無差別に「その辺にいる赤の他人」の僕達を、選んで殺すような奴が同情される社会だったら、傷つくのはいい人ばかりじゃないか。悪い奴でも、法律で守られてるんなら、さっさと法律かえちゃえ!ああ、むなくそわる~。

[290]285ishikawa さんへのお答え

投稿者：赤沼侃史

投稿日：2000年3月25日<土>09時03分

「傷つける」の意味は恐怖の条件反射を作ってしまうと言う意味です。もっと簡単に言えばストレスを与えたとられても、大筋で間違いではありません。「文化が」と書きましたが、それはある子供を取り巻く全てです。ishikawaさんがあげられたことも含まれます。とてもストレスになりそうもない物がストレスとなってしまうことを傷つけると表現して間違いがありません。これは脳の仕組みと機能から言えます。

ishikawaさんも傷付いた覚えはないと言われていますが、親には怒っていると書かれています。それこそ傷付いた証拠です。では何で傷付いたかの問題がありますが、多くの場合それが分かりません。今の文化の中で一生懸命生きていく内に、いろいろなことが相乗効果を示して傷付いています。大災害などのように傷付く原因が分かっているのが、PTSDというものです。現在は間違いなくストレス社会です。心が傷付くことを避けて通れません。心が傷付いても癒されれば、治癒すれば問題がない上に、より強い心になれます。しかし現代は、傷つける意味も理解されていないし、傷付いた人を癒す仕組みもありません。体の怪我は病院で治せます。心の怪我は医者ですら見えていません。治療法も知りません。そんな今の文化の中で、心が傷付いた人はますます心の傷を深くしていく人が多いのが現状です。その結果いろいろな精神症状を出したり、理由の理解できない犯罪に走ったりしています。

[296] 文化が子供を傷つけてについて

投稿者：今井亮介

投稿日：2000年3月27日<月>01時06分

はじめまして。今井といいます。唐突なんですがいまいちなっとくできないので書き込ませていただきます。文化が子供を傷つけるというのは確かにあると思うのですが、それは一番広義の解釈なのではと思うのです。

>ところがその親も一生懸命子供を育てていたのです。親が育った経験や知識から、すなわち受け継いだ文化から、可能な限り好ましいと思われる対応をとっています。

とおっしゃいますがほんとででしょうか？とすればこのような場合に当てはまる親たちは皆人の命の尊さということが彼等の経験や知識にないのでしょうか？もし親が一生懸命に彼等なりの経験や知識を駆使して育て上げ今日の状態になるというのならもうそれは文化のせいと言うよりはそれが文化みたいに感じ取れませんか？

あと>決して私利私欲のために行動しているのではありません

ということですが僕の意見としては私利私欲のために行動し過ぎなのでは？と思うほどです。道徳心というものが欠けすぎなのではと思うのです。たとえば先日判決のた19歳の母子殺人事件にしても文化に傷つけられて強姦して人を殺しますか？私にはエゴとしか考えられません。

最後になぜエゴが蔓延するのかといえばそれは親の教育や学校の教育の中で他者への配慮という概念が抜けているからだと思います。それが結局文化のせい・社会のせいとなるのでしょうか？だんだん自分で何を書いてきたのか分からなくなったのでそろそろやめます。恐らく支離滅裂でしょう。質問ばかりですいません。失礼します。

[297]294、犯罪者を許す事はできません。

投稿者：赤沼侃史

投稿日：2000年3月27日<月>06時07分

どんな形の犯罪でも許すことはできません。しかしその犯罪を犯した経緯は正しく理解する必要があります。その際に、感覚的に、単に自分の経験から、推定して判断したときには大きな間違いになります。

たとえを万引きにとって見ます。子供が万引きをするとき、好きでやっている子供はほんのわずかです。多くの子供はストレスを回避するために行っています。多くの場合この万引きを警察が処罰するときには予防の意味があります。親や学校が処罰すると、罪初の原因となります。その分かれ道は子供が自分のされたことに納得できるかどうかです。ADHDへの対応も、それを矯正しようとする、多くは悪化します。掘っておくと年齢が来ると収まります。

子供の感情による行動は大人と同じです。ただし、大人は自分の感情を調節して行動をすることができますが、子供は前頭葉が未熟なためにそれができません。それ故に大人が像蔵しないような行動をとります。

[299] 何か間違っ**て** R E S をしたみたいで

投稿者：赤沼侃史

投稿日：2000年3月27日<月>17時25分

もし親が一生懸命に彼等なりの経験や知識を駆使して育て上げ今日の状態になるというのならもうそれは**文化のせい**と言うよりはそれが**文化みたい**に感じ取れませんか？

について、駆使して育てるとありますが、その評価は大変に難しいです。ある人から見たら、ちっとも駆使しているとは思えなくても、当人は駆使しているつもりなのか、していないとしても無意識にしているのかもかもしれません。そのあたりの判断は個人の尊厳に関する問題で、私たちの感じ方を押しつけるわけにはいきません。その親なりの子育ては許されると思います。

学校の先生方が「**大人になれない親**」とか、**親の免許制**とかと言います（児童心理などの雑誌にでています）。正しい親と言う物があって、それから離れていることは親として好ましくないと言う考え方です。本当に悲しい考え方です。自分たちに都合の良い物が正しくて、都合の悪い物が間違っているという、狭い味方です。そんな中で育てられた子供は、素直な成長は期待できないと思います。生物学的に言うなら、どんな親がいても親であり、どんな子供がいても子供であり、それらが調和を持って存在している限り全く問題がありません。ところが多くの場合学校という機関に好ましくない子供がそんざいして、学校が（先生や友達）子供を傷つけ、親も知らないで子供を傷つけることに荷担している現実があります。それは今井さんが言われるように、今の文化の一局面を形成しているのかもかもしれません。

文化に傷つけられて強姦して人を殺しますか？

文化に傷つけられて、自分の中に新たな人格を作り、その人格が強姦、殺人を犯した理由の説明は分かりがたいとおもいます。

今の**精神医学**で言う**離人症**と言うことになります。神戸の土肥君殺し、京都の小二の男の子殺人、新潟の少女監禁、音羽の母親による少女殺害事件など、全てこの自分の中にできた別の人格が行った事件です。そのできあがった別の人格が自己中心的な場合、犯罪になりがちです。自分の周りに知覚的、認知的な隔壁を作ると自閉症や、分裂病の姿になりがちです。

[319] あまり理屈潰けでは。。

投稿者 : Ishikawa

投稿日 : 2000年4月6日<木>22時17分

トップにしかブックマークをしてなかったので、皆さんの書き込みをみてませんでした。皆さん掲示板にマークしてたんですか？しっかりしてるなあ。(笑)

赤沼さんも、かなり心理学を勉強されてるようですが、理屈潰けで無機質な印象があります。

たとえ人間の思考が科学的に解明される日が来ても、人間の行動を理屈で割り切る事は出来ない、僕は思います。

心理学の研究で、ある程度の行動を分析することは出来ると思いますが、人間全部に当てはめる事は不可能ですからね。

ADHDでも、僕の親が僕に施した"矯正"は成功したと思っています。千差万別、十人十色という言葉は、心理学がどこまで発達しても消えません。とは言いますが、赤沼さんのような意見を持つ人が居るのも、千差万別で面白いんですけどね。(反対意見を知るのは、自分自身の視界が狭まる予防になるので、これからも色々教えてください。僕は、人の意見に納得すると、簡単に立場が変わるので、予告無く赤沼さん側に移る可能性もあります。(笑))